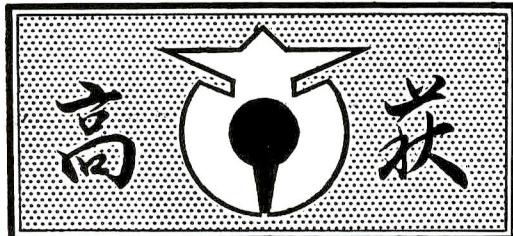


## 市の人口と世帯数

47. 1. 1. 現在  
 人口 29,599人  
 男 14,493人  
 女 15,106人  
 世帯 7,741世帯



## 第145号

47年1月5日発行

発行 高萩市役所  
 編集 市長室  
 印刷 藤枝印刷所

あけまして  
 おめでとう  
 ございます

みなさんにとつてこの一年が  
 健康でしあわせの多い  
 年であることを祈ります



住みよく  
働きよい  
都市づくりを

市議會議長 大和田 知之



# 自然と 人間集団の 調和をめざして

市長 鈴木 藤太



輝かしい昭和四十七年の初頭にあたり、皆様のご健勝を心からおよろこび申上げます。

昨年は国の内外を通じ、誠に多事多難な年でした。高萩市におきましても、市議会議員の改選が行われたのを始め、新しい地方都市建設の諸事業に明け暮れた多忙な年であります。

本年はいよいよ先年來つづけられてきた松久保工業団地が完成し、手綱工業団地の造成が開始されるのを始め、花貫ダムや上水道工事なども完成年次に入るなど、新しい時代に向かい大変な年であります。

明けましておめでとうございます。

希望と輝きに満ちた新しき昭和四十七年を迎え、市民の皆様と共に、心からお喜び申し上げます。

私は、昨年十一月に市議会議長に就任いたし、その重責をになうことになりました。もとより未熟者ではあります、誠心誠意をもつて、住民の信託にこたえようべく努力をいた所存であるべくまでありますのでよろしくご指導ご鞭撻をお願いいたしま

また秋には二十九回茨城國体を前に、リハーサルを兼ねた高松宮賜杯全国野球大会が当市で行われる予定であり、遠来の客を迎えることになります。現代の大きな課題として人間性の回復と、自然と人間生活の調和が求められており、水資源に恵まれた当市は住みよい地方都市として発展の要素を数多く含んでおります。

このように郷土に潜在する発展のエネルギーを開拓する多年の願望である工業団地の造成、企業の誘致、花賀ダムの建設、山村地域の開発促進、農業の振興、教育施設の充実、生活環境の整備保全対策、その他本市開発の基盤としての常磐高速自動車道の建設促進、あるいは、四十九年茨城國体開催に伴うスポーツ施設、道路の整備など、幾多の事業遂行に執務部、議会一丸となつて鋭意努力をつづけております。

私共議会は、常に住民の

新年のごあいさつ



づけられてきた松久保工業団地が完成し、手綱工業団地の造成が開始されるのを始め、花貫ダムや上水道工事なども完成年次に入るなど、新しい時代に向かい大

水資源に恵まれた当市は住みよい地方都市として発展の要素を教多く含んでおります。

協力して、自らもてる力を  
結集して共に進まれますと  
うお願ひする次第であります  
す。皆様の御多幸をお祈りし  
申し上げ新年の祝詞といな  
します。

輝かしい昭和四十七年の  
初頭にあたり、皆様のご健  
勝を心からおよろこび申し  
上げます。

昨年は国の内外を通じ、  
誠に多事多難な年でした。  
高萩市におきましても、市  
議会議員の改選が行われた  
のを始め、新しい地方都市  
建設の諸事業に明け暮れた  
多忙な年でありました。  
本年はよほど左半年来つ

きく前進する希望の年でもあります。また秋には二十九回英城国体を前に、リハーサルを兼ねた高松宮賜杯全国野球大会が当市で行われる予定であり、遠来の客を迎えることになつております。

し、明日のしあわせを築くことこそ先人の労苦に報いると共に、後世に向かって果すべき尊い使命であると思います。

カレンダーを  
くつてみると、  
としは閏年(う  
うどし)で、二  
はいつもの年よ  
も一日多く二十一  
日あります。で  
カレンダーに赤い日の丸  
しるしのついた祝日が一  
つあるでしようか。一年に  
十二日あります。しかも  
としはヨリ重なる祝日

あり、反省の材料になるものです。しいていえば家庭の歴史ともいえましょう。ですから、毎日何か書かなければならぬと思つて心の負債にしてしまうことはありません。「何も書くことなし」という日もあつたのです。何とか今までの文章で、心の記録をとつておこうとするからむずかしくなるわけです。

去年の暮に、来年こそはと決心して買った日記帳ですが、その後、つづけて書いているかどうか、ちよつと反省をこめてめくつてみましよう。

の歴史ともいえましよう。ですから、毎日何か書かなければならぬと思つて心の負債にしてしまうことはありません。「何も書くこととなし」という日もあつていいわけです。何とかうまい文章で、心の記録をとつておこうとするからむずかしくなるわけです。

# 被災者に見舞金を支給

## 十二月市議会で条例が制定

十二月十五日から二十二日まで開かれた第十四回(十二月)定例市議会で、市災害見舞金等支給条例が制定されました。

これは高萩市民が火災、風水害などの災害を受けた場合に、その被災者の救済の一助として、市より見舞金または弔慰金を支給し、市民の生活の安定と福祉の増進をはかることを目的としています。

次にこの内容について説明します。

○災害  
火災、風水害、震災、そ  
・  
死亡 三〇、〇〇〇円  
全治三ヶ月以上の負傷 一〇、〇〇〇円  
全治一ヶ月以上の負傷 五、〇〇〇円  
住宅の全焼、全壊、流失 八、〇〇〇円  
住宅の半焼、半壊 三〇、〇〇〇円  
床上浸水 一〇、〇〇〇円

全治一週間以上の負傷 一〇、〇〇〇円  
五、〇〇〇円  
住宅の全焼、全壊、流失 三〇、〇〇〇円

全治一ヶ月以上の負傷 一〇、〇〇〇円  
五、〇〇〇円  
住宅の全焼、全壊、流失 三〇、〇〇〇円

十二月八日、市役所で  
十六年度健康優良児の表彰  
式が行なわれました。



田村淳淳



鈴木弥生

## 健康優良の赤ちゃん

二十二人が表彰される

住家については、現在居住している住家で、世帯を単位としています。  
○支給の申請  
災害を受けた日から十日以内

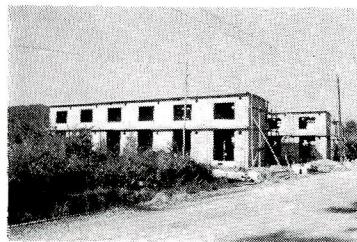
○支給の取消し、変更  
故意に給付のため事由を  
生じさせたり、申請の内容  
が事実と違っていたときは、  
見舞金の支給を取消し、ま  
たは変更することができま  
す。

内に、市長に申請してください。  
さい。特別の事情があるときには、この限りではありません。  
せん。

(一)は保護者氏名です。  
男子健康優良児  
①田村淳志(勲) 高浜町  
②戸辺秀之(弘之) 安良川  
③古川茂(実) ク  
牧秀之(幸三) 高萩  
大森幸生(勝美) 下手綱  
金原秀樹(康二) 安良川  
菱沼豊(政雄) 高萩  
棚谷直樹(光夫) 高浜町  
酒出貴司(主隆) 大和町  
小山和博(哲雄) 上手綱

うち、九月に行なわれた第一次審査会の中から選ばれた第一回の男子十人、女子十二人の計二十二人の赤ちゃんです。  
補充員には松本厚、鈴木重敏、沼野義次、神代平の各氏が当選しました。  
選舉管理委員会は十二月二十日に会議を開き、委員長には神長氏(写真)が再選されました。

建設ニュース  
高萩坂東塚に市営住宅20戸  
十戸(プレハブ)  
簡易耐火二階建  
一戸当たり三九・五平方メートルの建設工事が進められています。総工費は二千四百十八万六千円で、完成は二月末の予定期は三月中頃になります。



## 坂東塚に市営住宅20戸

高萩坂東塚に

市営住宅三棟二

十戸(プレハブ)

簡易耐火二階建

一戸当たり三九・

五平方メートル

このごみ焼却場の処理能力は一日三十トンで高萩市新規ごみ焼却場の建設を進めています。これは総工費九千二百万元で、昨年十月に工事がはじまり四月に完成することになります。

市及び十王町衛生組合が進めています。これは総工費九千二百万元で、昨年十月に工事がはじまり四月に完成することになります。



選挙管理委員決まる  
委員長に神長吉衛氏

十二月の定例市議会で、選挙管理委員会委員と補充

神長吉衛氏(62)、大和町二の三、長久保虎夫氏(57)、赤浜二七、広木充明氏

身体の不自由な方にシクラメン

努力賞  
皆川紀子(薰) 高浜町  
江尻佐知子(寛) 本町

章氏(71)、秋山二一六三、  
戸辺秀之(弘之) 安良川  
古川茂(実) ク  
牧秀之(幸三) 高萩  
大森幸生(勝美) 下手綱  
金原秀樹(康二) 安良川  
菱沼豊(政雄) 高萩  
棚谷直樹(光夫) 高浜町  
酒出貴司(主隆) 大和町  
小山和博(哲雄) 上手綱

た。

去る十二月十九日、市社福協議会、身体障害者福協議会から、家にいる重度身体障害者十人に、シクラメンの花が贈られまし

た。

会福協議会、身体障害者福協議会から、家にいる重度身体障害者十人に、シクラメンの花が贈られまし

た。

## 市民駅伝大会

昨年12月12日、市、教育委員会、体力づくり推進協議会主催の第二十回市民駅伝大会が行なわれました。参加したのは一般13、高校2、中学10の計25チームの二六〇人で、市長の号砲でスタート一般、高校の部は六区間、中学の部は十二区間の34キロメートルで争われました。

(一般の部) ①加工製紙A  
②茨城県職員③加工製紙B  
(高校の部) 高萩高定時制  
②高萩工業高校  
(中学の部) ①高萩中A ②秋山中A ③高萩中B

## 十二月二四日

